

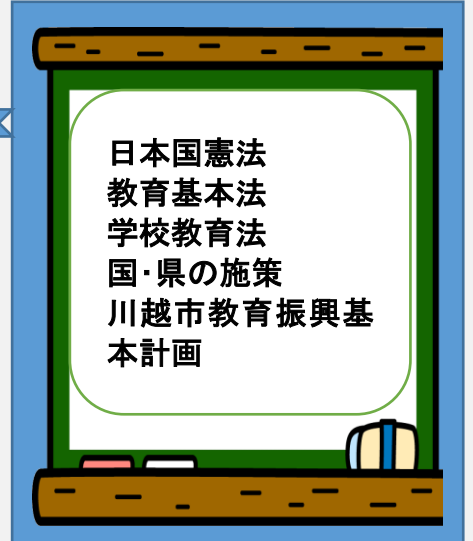


川越市立霞ヶ関小学校

創立120年

令和4年度学校経営グランドデザイン

学校教育目標
心豊かでたくましい子の育成
かしこい子（知）すこやかな子（体）みりょくある子



- ・学校評価・学校生活アンケートの活用
- ・学校評議員会
- ・地域会議
- ・おやじの会
- ・学校開放運営委員会
- ・サポート委員会

<めざす学校像>
人（児童、保護者・地域、教職員）を大切にし、笑顔あふれる学校

- <重点目標>
- ①「学校大好き」と言える子を育成する。
 - ②あいさつができ、心豊かで規範意識を持った子を育成する。
 - ③目標を持ち、わかる喜び、できる楽しさを味わう授業を実践する。
 - ④小中連携・霞ヶ関5校の連携、保護者・地域との連携を深化させる。
 - ⑤学校力向上のための組織運営と意識改革をする。

(1)児童一人一人を大切に
し、児童の笑顔があふれる
学校づくり
(学習、生活の充実)

(2)児童一人一人を大切に
し、児童の笑顔があふれる
学校づくり
(児童の居場所作り)

(3)児童一人一人を大切に
し、児童の笑顔があふれる
学校づくり
(特別支援教育の充実)

(4)保護者・地域を大切に
し、保護者・地域の笑顔があふ
れる学校づくり
(開かれた学校づくり)

(5)教職員を大切に
し、教職員の笑顔があふれる学校づ
くり。(組織対応の充実・
働き方改革の推進)

- ①教育課程の確実な実施と学力向上（川越市学力向上プラン）
- ②日々の授業の充実（授業スタンダード（Kasumi Style）の深化・充実）
- ③基礎学力の定着（学校課題研究委嘱・スクラム事業推進・7時間授業の実施、教育課程改革、家庭学習の定着）
- ④個別指導の充実（TT・少人数指導の推進。校内通級の確立、大学生の活用）
- ⑤保健指導の充実（基本的な生活習慣の確立。歯科治療率の向上。早寝、早起き、朝ご飯の推奨・性教育）
- ⑥教科担任制の実施
- ⑦ICT活用能力の育成
- ⑧防災教育の充実（霞5校連携）

- ①いじめのない学級作り（いじめアンケート、相談箱、児童に寄り添った指導）
- ②居場所がある学級作り（学級活動の充実、温かい人間関係作り、児童会の活用）
- ③教育相談の充実（1、2学期に全員対象の個人面談、月一度の相談日の活用、記録と認知）
- ④規律ある学校生活の確立（あいさつ運動の実施、黙動清掃の実施等）
- ⑤安心して安全な教育環境の整備（定期点検、臨時点検、日々の点検と早急の修繕、校舎内・教室内の整理と危険場所の把握と対応）

- ①ユニバーサルデザインの視点を踏まえた指導、支援の推進（すべての児童を大切に）
- ②困り感のある児童の理解と支援（発達情緒、難聴言語通級指導）
- ③特別支援教育コーディネーターの活用推進、交流学級の充実。（情緒学級児童の親学級への交流推進）
- ④特別支援教育にかかる研修（理解と実践）と校内指導体制の充実
- ⑤インクルーシブ教育の推進
- ⑥医療機関との連携

- ①家庭・地域への学校教育活動の積極的な発信（学校便り、HP）
- ②学校評議員・保護者アンケートの活用（学校評議員会の充実、学校生活アンケートの活用）
- ③幼保小中、校種間連携のさらなる推進（連携からのステップアップ）
- ④PTA活動へ教職員の積極的参加（PTA文化活動、一人一役、バザー等）
- ⑤子どもサポートの活用と充実（地域人材による学習支援、環境整備の効果的活用）
- ⑥おやじの会との連携（各行事への活用および情報交換）
- ⑦関係機関との連携。（警察・児童相談所・子ども家庭課・支援センター等）

- ①高い倫理観、組織運営の理解。（教育公務員としての使命と責任、霞小の職員であることのプライド（自覚）・マナー。）
- ②チームカスミ、組織対応と、同一歩調で全教職員による取組
- ③校内学校研究の充実と研修による資質・能力の向上（校内学校研究の推進、放課後自主研修会の実施、夏季休業中の教科研修の実施）
- ④報告・連絡・相談の徹底（情報の共有化、対応の組織化、指導の一本化）
- ⑤教職員の負担軽減（勤務時間、勤務内容の軽減、ICT活用による業務削減、校務支援システム運用）
- ⑥会計システムの改革（学年会計等のキャッシュレスシステムの実施・定着）
- ⑦学校予算の適正執行